

Mental Jinro を支える暗号技術

tsukuba.pm #3

吉村 優

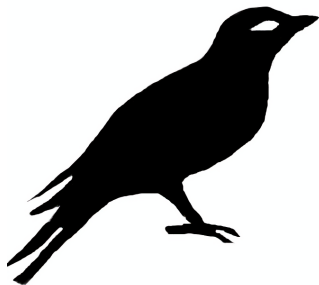
https://twitter.com/_yyu_

<http://qiita.com/yyu>

<https://github.com/y-yu>

May 14, 2016

自己紹介



- 筑波大学 情報科学類 学士 (COINS11)
- WORD 編集部 OB
- プログラム論理研究室 OB

Mental Jinro とは？

“Mental Jinro は人狼からゲームマスターを排除したゲームである。”

ゲームマスターとは何か？

そもそも人狼とは何か？

人狼とは？

人狼*

“

- プレイヤーはそれぞれが村人と村人に化けた人狼となり、自分自身の正体がばれないように他のプレイヤーと交渉して正体を探る
- ゲームは半日単位で進行し、昼には全プレイヤーの投票により決まった人狼容疑者の処刑が、夜には人狼による村人の襲撃が行われる
 - ▶ 全ての人狼を処刑することができれば村人チームの勝ち
 - ▶ 人狼と同じ数まで村人を減らすことができれば人狼チームの勝ち

”

Wikipedia — 汝は人狼なりや？

*人狼には様々なルールがあるが、このスライドではこのルールを用いる

人狼の役職

人狼に必要な役職

参加者を次の役職に分ける必要がある

- 村人
- 人狼
- ゲームマスター

ゲームマスターとは何か？

ゲームマスターと公平性

ゲームマスターの役割

- 人狼と村人のチーム分けをする
- 人狼に襲撃された村人を村人チームに宣告する
- 人狼と村人の数を管理し、どちらかのチームが勝利した時それを宣言する

ゲームマスターとは審判

ゲームマスターが不公平だったら？

大問題！

ゲームマスターを消そう！



ゲームマスターが消えると……

- チーム分けはどうする？
- 襲撃された村人の情報をどう伝える？
- 勝敗は誰が判断する？

Mental Jinroを支える暗号技術 コミットメント

コイントスゲーム

アリスとボブの二人がいるとする

- ① アリスがコインの“表”または“裏”を紙に書き、紙を封筒に入れる
- ② ボブはコインを投げる
- ③ 封筒から紙を取り出し、
 - ▶ アリスの予想とコインの結果が同じなら、アリスの勝利
 - ▶ アリスの予想とコインの結果が違えば、ボブの勝利
- ④ このゲームは電話上で行う

アリスが予想を反故にする？

封筒をどうやって実現する？

コイントスゲーム

プロトコル

- ① ボブは $p = 2q + 1$ となる大きな素数 p, q をランダムに生成して、 \mathbb{Z}_p^{*+} の位数 q の部分群 G から生成元[†] g, v をランダムに選択して p, q, g, v をアリスへ送信する
- ② アリスは p, q, g, v を検証し、表と予想するなら $m := 1$ を選択し、裏と予想するなら $m := q - 1$ を選択し、乱数 $r \in \{1, \dots, q - 1\}$ を用いて $c := g^r v^m \bmod p$ 計算し c をボブへ送信する
- ③ ボブはコイントスをして、結果をアリスへ送信する
- ④ アリスは r, m を公開する
- ⑤ ボブは $c \equiv g^r v^m \pmod{p}$ を検証する

[†]整数 $x \bmod p$ かつ $xy \equiv 1 \pmod{p}$ となる逆元 y が存在する x の集合である

[‡]後述する

コイントスゲームの検証

アリスが予想を反故にする？

アリスは m をコミットした後で、 $m' (m' \neq m)$ と偽れる

↓ ならば

アリスは $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$ となる r' を計算できる

↓ ならば

アリスは g を何乗したら v となるかという離散対数が求められる

$$g^r v^m \equiv g^{r'} v^{m'} \pmod{p}$$

$$v^{m-m'} \equiv g^{r'-r} \pmod{p}$$

$$\log_g (v^{m-m'}) \equiv r' - r \pmod{q}$$

$$\log_g v \equiv (r' - r) / (m - m') \pmod{q}$$

離散対数問題

離散対数問題

“ 次の条件を満たす $g, p, y (y = g^x \bmod p)$ が与えられたとき、 x を求める問題のこと。 ”

クラウドを支えるこれからの暗号技術 [2]

g, p が次を満たすとき、離散対数問題を解くことは困難

- p は巨大な素数
- $p - 1$ の約数の中に、巨大な素数 q が含まれている
- g は全ての $i = 1, \dots, q - 1$ について、 $g^i \not\equiv 1 \pmod{p}$ となる §

§このような g のことを生成元と言う

コイントスゲーム

プロトコル

- ① ボブは $p = 2q + 1$ となる大きな素数 p, q をランダムに生成して、 \mathbb{Z}_p^{*+} の位数 q の部分群 G から生成元[‡] g, v をランダムに選択して p, q, g, v をアリスへ送信する
- ② アリスは p, q, g, v を検証し、表と予想するなら $m := 1$ を選択し、裏と予想するなら $m := q - 1$ を選択し、乱数 $r \in \{1, \dots, q - 1\}$ を用いて $c := g^r v^m \bmod p$ 計算し c をボブへ送信する
- ③ ボブはコイントスをして、結果をアリスへ送信する
- ④ アリスは r, m を公開する
- ⑤ ボブは $c \equiv g^r v^m \pmod{p}$ を検証する

[†]整数 $x \bmod p$ かつ $xy \equiv 1 \pmod{p}$ となる逆元 y が存在する x の集合である

[‡]後述する

コイントスゲームの検証

アリスが予想を反故にする？

アリスは m をコミットした後で、 $m' (m' \neq m)$ と偽れる

↓ ならば

アリスは $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$ となる r' を計算できる

↓ ならば

アリスは g を何乗したら v となるかという離散対数が求められる

$$g^r v^m \equiv g^{r'} v^{m'} \pmod{p}$$

$$v^{m-m'} \equiv g^{r'-r} \pmod{p}$$

$$\log_g (v^{m-m'}) \equiv r' - r \pmod{q}$$

$$\log_g v \equiv (r' - r) / (m - m') \pmod{q}$$

コイントスゲームの検証

アリスは m をコミットした後で、 m' ($m' \neq m$) と偽れる

↓ ならば

アリスは g を何乗したら v となるかという離散対数が求められる

離散対数問題を解くことは困難であるということに矛盾する

アリスは m をコミットした後で m' ($m' \neq m$) と偽ることはできない

コイントスゲームの検証

封筒をどうやって実現する？

ボブは $g^r v^m$ から m を特定できる

↓ しかし

g, v は生成元である

⇓ なので

$g^r \bmod p$ と $v^m \bmod p$ は $1, \dots, p-1$ の全ての値を取る

⇓ つまり

全ての m' には $g^r v^m = g^{r'} v^{m'}$ となる r' が存在する

⇓ つまり

ボブは正しい m を区別することができない

まとめ

- Mental Jinro はゲームマスターを排除した人狼である
- コミットメントを利用することで、コミットした情報を反故にしたり、コミットメントからコミットした情報を特定されることを防げる
- Mental Jinro はこのコミットメントによって成り立っている
- Mental Jinro の詳細は [Qiita](#) の記事を参照のこと

目次

1 自己紹介

2 Mental Jinro とは？

- 人狼とは？
- 人狼の役職
- ゲームマスターと公平性
- Mental Jinro

3 コミットメント

- コイントスゲーム
- コイントスゲームの検証
- 離散対数問題

4 まとめ

参考文献



H. デルフス, H. クネーブル.

暗号と確率的アルゴリズム入門 — 数学理論と応用.
シュプリンガーフェアラーク東京, 12 2003.



光成滋生.

クラウドを支えるこれからの暗号技術.
秀和システム, 6 2015.

Thank you for listening!